



KIBI International University



吉備国際大学

外国語学部 外国学科

School of Foreign Language Studies
Department of Foreign Studies

岡山キャンパス
2014年4月
開設

GLOBAL

日本を学び、世界へ雄飛。
“本物”の力を身につける授業！

JAPAN

世界でグローバル人材として活躍するためには、まず、日本を知り、日本人としてのアイデンティティをもち、人としての人格を磨かなければなりません。そのために、本学部では、世界で活躍してこられた一流の識者を招聘し、吉備国際大学の専任教員とともに二人三脚で、理論と実践を学び“本物”の力を身につける授業を取り入れています。ここでは、こうした日本教育（＝ジャパン・スタディ）と、人間力を養うための科目について紹介します。

開講予定科目

- 日本の歴史
- 日本の芸術
- 日本の経済
- クールジャパン論
- 異文化理解Ⅰ
- キャリア開発Ⅰ
- ロジカルシンキング
- 生き方

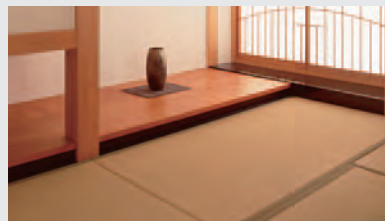
岡山キャンパス

〒700-0931 岡山県岡山市北区奥田西町5-39

木をふんだんに使った温もりのある校舎で
安心かつ充実した学園生活がおくれる環境を整えています。

施設設備

(写真はイメージです)



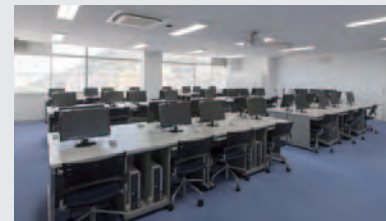
和風(畳)教室

茶道など日本文化を学ぶ教室です。



自修道場

自由な発想で自主的に
学生同士が学び合う教室です。



CALL教室

CALL (Computer-Assisted Language Learning)
コンピュータを利用して語学学習を行う教室です。

KIBI International University



吉備国際大学

e-mail : koho@kiui.ac.jp <http://kiui.jp/>

<https://www.facebook.com/foreignlanguagestudies>

外国語学部 外国学科 ●お問い合わせ
入試広報室

0120-25-9944



吉備国際大学 携帯サイト



※このパンフレットの内容は、計画であり変更となる場合があります。

School of Foreign Language Studies

日本の歴史



客員教授
馬淵睦夫 先生

元駐ウクライナ兼モルドバ大使、前防衛大学校教授
外務本省では国際連合社会協力課長、文化交流部文化第一課長を務め、東京都外務長、(財)FASID 専務理事を歴任。在外ではイギリス、インド、ソ連、ニューヨーク、E C 代表部、イスラエル、タイに勤務後、駐キューバ大使を務めた。
《主な著書》
『感動的な「日本」の力』、『国難の正体』など

社会科学部教授・文学修士

専門分野：東洋史、国際関係史
研究テーマ：宋代政治史
所属学会：東洋史研究会、中四国歴史学地理学協会など
《主な著書》
『近現代の日本史』2009年、『近代日本とアジア』2007年、『国際関係史ノート』2006年、『大土地所有の展開と宋朝集権国家』、『府州折氏一族の系譜と事蹟』など



専任教員
國方久史 教授

クールジャパン論・異文化理解 I



客員教授
植村博明 先生

年金シニアプラン総合研究機構特任研究員
日本経済新聞社入社後、産業部、証券部、国際部などの記者を経た後、ニューヨーク特派員、欧州編集総局(ロンドン) 編集部次長、編集局証券部編集委員、編集局証券部長、編集局整理部長、編集組版推進本部長、大阪本社・製作局長、大阪製作センター社長、同社企業年金基金理事長を歴任。

外国語学部教授・文学修士

専門分野：フランス語・フランス文学
研究テーマ：「南フランスの異端カトリ派とアルビジョワ十字軍の歌」
所属学会：日本フランス語フランス文学会など
《主な著書》
『理想の図書館』(共訳) 朝日パピルス 1990年、『みんなのフランス語 -文法読本-』(共著) 駿河台出版社 1991年など



専任教員
加藤健次 教授

生き方



学校法人順正学園
加計美也子 理事長

学校法人順正学園理事長
(学) 高梁学園(現順正学園) 国際交流室長、副理事長を経て、平成13年、理事長に就任。
吉備国際大学、九州保健福祉大学、吉備国際大学短期大学部、順正高等看護福祉専門学校、九州保健福祉大学総合医療専門学校を運営し、「建学の理念」実現のために奔走。監修褒章、山陽新聞賞(教育功労)、岡山県三木記念賞(社会部門) など。



客員教授
伊藤謙介 先生

京セラ株式会社顧問
昭和34年京都セラミック(現・京セラ)の創業に参加。主に開発・製造畑を歩み、平成元年に同社代表取締役社長に就任。その後、代表取締役会長、取締役相談役を経て現職。経営の第一線を退いた後、各紙誌への寄稿活動など、後進の育成に尽力。
《主な著書》
『心に吹く風』、『リーダーの魂』、『挫けない力』



客員教授
江草安彦 先生

社会福祉法人旭川荘名誉理事長、医学博士
総合医療福祉施設・(福) 旭川荘の創設に参加、旭川荘の第二代理事長。川崎医療福祉大学名誉学長。岡山県保健福祉学会会長。NHK 厚生文化事業団理事。中央児童福祉審議会委員、中央社会福祉審議会委員、中央障害者施策推進協議会会長。環境福祉学会会長などを歴任。瑞宝重宝章。

日本の芸術



客員教授
山崎仙狹 先生

茶道研究家、華道家、和装着装講師
茶の湯は、形ではなく人間の心を尊ぶ「少欲知足」の教えのもと、詫び茶が誕生しました。祖師達の教えである禅の心「今を大切に生きる」を道行の質としながら、茶の道に精進するをコンセプトに、本来あるべき茶の道を指導。
早稲田大学でも講義を担当。毎年、建仁寺で早稲田大学の公開講座「京都御寺で学ぶ茶の湯の歴史 - 茶禅一味 -」を実施。

文化財学部教授

専門分野：近現代美術保存修復
ドイツ・デュッセルドルフ市立美術館(修復室)で東洋人初の研修生として修復を学び、のち同市立修復研究所主任修復士を務め15年後(平成元年)帰国。鎌倉市に修復スタジオを設立し、大原美術館をはじめ全国の美術館の絵画修復を手掛ける。平成23年より文化庁文化審議会委員を務めている。



専任教員
大原秀行 教授

キャリア開発 I



客員教授
飛島 章 先生

元飛島建設株式会社社長、前株式会社ファンケル常勤監査役、新経営研究会世話人
三菱商事(株)にて貿易業務の後、飛島建設(株)に転じ主に海外事業(アジア諸国の公共インフラ工事や米・豪での不動産投資)を担当した後、同社社長就任。退任後、新事業開発コンサルティング会社主宰、セコム損害保険(株)顧問や(株)ファンケル監査役等を歴任。

外国語学部教授・文学修士

専門分野：社会学、経営学
研究テーマ：社会システム論
所属学会：日本社会学会、日本経営システム学会、社会経済システム学会、工業経営研究会など
《主な著書》
『現代日本の流通と社会』(共著) ミネルヴァ書房 2004年、『現代社会学のアジェンダ』(共著) 学文社 2006年 など



専任教員
湧田英明 教授



客員教授
江原啓之 先生

スピリチュアリスト、神職、オペラ歌手
一般財団法人日本スピリチュアリズム協会代表理事。國學院大学にて神道を学び、神社にて奉職の経験を経て、スピリチュアリズム研究所を設立。また、武蔵野音楽大学で学び、オペラ歌手としても活躍。二期会会員。
《主な著書》
『スピリチュアルな人生に目覚めるために』、『予言』、『言葉のゆくえ』など



岡山市長
岡山市長
大森雅夫 先生

岡山市長
昭和52年建設省に入省。昭和60年熊本県企画開発部企画課長、平成6年建設省大臣秘書官事務取扱、平成14年国土交通省道路局総務課長、平成20年内閣府政策統括官(防災担当)、平成23年国土交通省政策統括官(税制・国土担当)、平成24年国土交通省国土政策局長などを歴任。平成25年国土交通省を退官。同年10月、第35代岡山市長に就任。



株式会社山陽新聞社
代表取締役社長
越宗孝昌 先生

株式会社山陽新聞社代表取締役社長
社会福祉法人山陽新聞社会事業団理事長
昭和40年(株)山陽新聞入社。その後、取締役編集局長、専務等を経て、平成18年に代表取締役社長に就任。山陽新聞社は明治12年の創刊以来、「地域とともに」という基本理念を一貫して守り続け、地域の発展と福祉、文化の向上を目指して、言論報道活動を展開している。

日本の経済



客員教授
武田修一 先生

株式会社廣榮堂取締役会長
昭和30年住友信託銀行入社(昭和37年退社)
昭和38年(株)廣榮堂入社、代表社員
昭和46年(株)廣榮堂代表取締役社長就任
昭和52年岡山県菓子工業組合理事長(現)
平成10年全国産産菓子工業協同組合理事長(平成18年退任)
平成12年岡山経済同友会代表幹事(平成16年退任)
平成20年(株)廣榮堂取締役会長(現)
平成22年岡山県中小企業団体中央会会長(現)
平成23年武者小路千家官休庵岡山官休会会長(現)

外国語学部教授・社会学修士

専門分野：社会経済論、サービス社会論、地域デザイン論等
研究テーマ：世界経済の動向と平行した、今後のわが国の社会経済や地域社会の研究
所属学会：日本社会学会、実践経営学会、三田社会学会、ホモ・セウルヴィエンス研究会など
《主な著書》
『非市場経済』が不在の「現代の社会経済システム」2013年、『社会経済のローカル化と東アジアのヒューマンデザイン』2012年の他、多数の論文を執筆



専任教員
高橋正巳 教授

ロジカルシンキング



学校法人順正学園 理事・相談役
和田昭允 先生

東京大学名誉教授、理学博士
ハーバード大学博士研究員、東京大学理学部長、日本学術会議会員、同第4部長、理化学研究所ゲノム科学総合研究センター所長、横浜市青少年育成協会副理事長、はまぎんこども宇宙科学館館長等を歴任。現在、理化学研究所研究顧問、横浜サイエンスフロンティア高校スーパーアドバイザー、ロッテ財団評議員などとして活躍。

外国語学部准教授・博士(理学)

専門分野：分析化学、無機化学、文化財科学
研究テーマ：文化財や文化遺産に使用された素材の化学分析
所属学会：日本化学会、日本分析化学会、アメリカ化学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会など
《主な著書》
『Click ケミストリー - 化学と英語を Chem Tutor で -』(共著) 三共出版 2004年 など



専任教員
高木秀明 准教授



曹源寺住職
原田正道 先生

曹源寺住職
神戸市の祥福寺(臨済宗) 専門道場入門。20年間の修行の後、昭和57年、岡山市の曹源寺に入山し、第23世住職となる。曹源寺は臨済宗妙心寺派の禅寺であり、岡山藩主池田家の菩提寺としてよく知られている。「修行に国境なし」と海外からの修行者にも門戸を開き、多くの弟子を受け入れて指導にあたり、海外にも寺や禅堂を開いて活動している。



客員教授
松尾 隆 先生

新経営研究会代表、金沢工業大学客員教授
商社入社後、(社) 日本能率協会ニューマネジメント開発促進事業部長、クロスカルチャー・マネジメント・スコーレ創設責任者、(学) 吹上学園幼稚園創立・同園長、(社) 産業関係研究所事務局長などを経て、昭和57年、技術系役員・幹部の異分野・異業種交流、産業横断的な相互研鑽の場の創出を目的に、「新経営研究会」を発足。



漆芸作家
室瀬和美 先生

重要無形文化財「蒔絵」保持者(人間国宝)
目白漆芸文化財研究所を主宰。日本伝統工芸展を主とした創作活動とともに、国宝「梅時絵手箱」の模造制作や、文化財保存修復活動を行う。また、漆と日本の美を伝えるべく、積極的に講演活動にも奔走。活動の場は国内外を問わず。
《主な著書》
『漆の文化 - 受け継がれる日本の美 -』(角川選書) など

《生き方》

国際社会に雄飛して、自分と自国について誇りをもって語れるような生き方、そして自分だけが幸せになるのではなく、周りにいる人々を幸せにするような生き方とは、一体どういうものなのでしょうか。この科目は、宗教学、倫理学、哲学、物理学、科学思想、あらゆる学問の根底にある「易しくて、難しい」この問題を、自分自身の生き方を選択する上で、真剣にとらえ返してみることを目的としています。グローバル人材育成の基礎として、世界中の多文化や社会の多様性への理解を深めていく、いわば外国語学部外国学科の学生としての知的基盤を培う科目です。